



兵庫・淡路島界隈では、ただいまメジロが好シーズン真っ只中。10月31日は淡路島・育波港の人気船・エビス丸に乗船し、ジギング&ノマセ釣りの釣り人と沖へ向かった。

この船の面白いところは、ジギングの人とノマセ釣りの人が同居して釣りを楽しんでいるところ。大型船で比較的ゆったりとした間隔で釣りが楽しめるので、こういったスタイルでも周りとのライントラブルも比較的少なく、船長の親切&丁寧なサポートもうれしい。

釣り開始の合図があつてすぐ、ジギングビギナーの奥野敬子さんの竿にヒットが連発。65〜70cmのメジロを続けざまに上げたと思ったら、その後すぐに、今度はサワラ 80cmまで!!

船中ではヒットがボツボツ程度だったが、途中、時合の数分間にアタリが集中し、あちこちで同時に竿が曲がる圧巻のシーンも。結果、船中でメジロ 65〜70cm 10尾とサワラ、サゴシ 55〜80cm 5尾と、爆釣には遠かったが、メジロはサイズが揃い、よく肥えたものばかりで、強引を満遍なく楽しめた様子。各項では、そんなエビス丸でのジギング&ノマセ釣りの基本を学んでいこう。【編集部 可児宗元】



淡路島・育波の人気船で青物狙いの2大釣法を満喫!!

ジギング & ノマセでメジロ攻略



Information

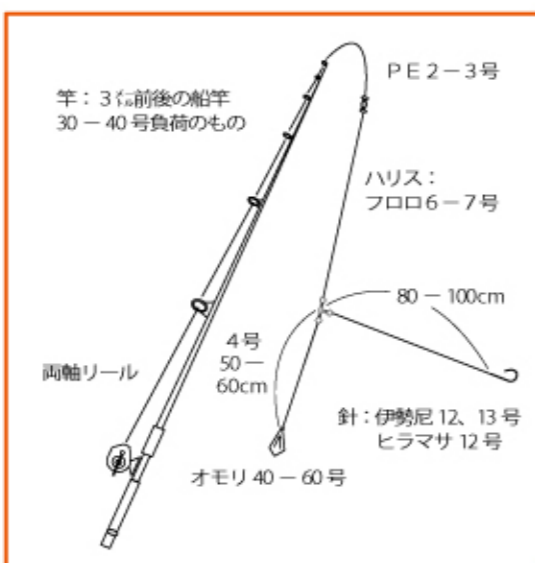


ほんわかとしたキャラが印象的な、気さくで親切な小満悠介船長が操縦するエビス丸は、青物狙いで人気の遊漁船。もともとは仕立てでの出船が多かったため、ターゲットや釣り方など、釣り人のニーズに柔軟に対応してくれるのも大きな魅力。青物狙いでは、ジギング&ノマセの2刀流も楽しめる。仕立船なら要望次第でタチウオジギングや2本立てでも出船可能。

淡路島 育波 エビス丸
 定休日…なし
 料金…仕立ては午前便6人まで5000円(1人増し8000円)、午後便は6人まで4000円(1人増し6000円)。
 乗り合いは午前便大人1人8000円、小、中学生6000円。午後便は大人1人6000円、小、中学生5000円。
 駐車場…無料
 釣り座…乗り合いは船頭指定

〜ノマセ釣りを楽しもう〜

★★★★★★★★ タックル ★★★★★★



★★★★ 釣り方の手順 ★★★★★

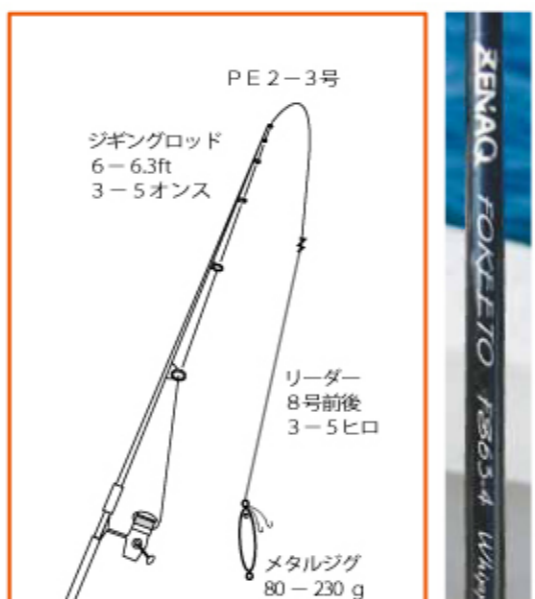
エサの小アジを鼻掛け(写真上)にして、仕掛けを底まで下ろす⇒船がかけ上りを流すと水深がどんどんかわるから、こまめに底を取り直して、タイトに底周りを流していこう。
 ※ハリス切れを防ぐため、ドラグの締め過ぎにも注意が必要!



①エビス丸には大型のイクスが設置されているから、釣った青物は揚子までイクスで泳がせておける
 ②港に着いたら、船長が1尾1尾締めてくれる
 ③ノマセ釣りの生きアジは船長が用意してくれる。予約時に確認しておこう

〜ジギングを楽しもう〜

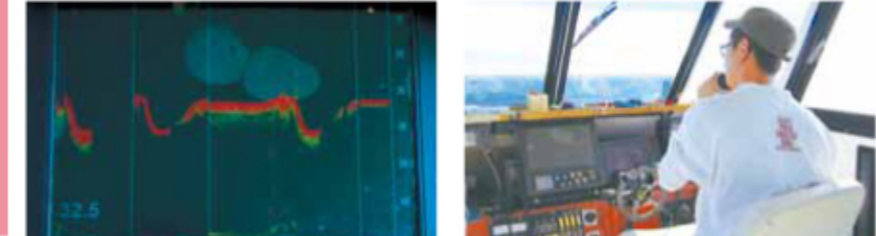
★★★★★★★★ タックル ★★★★★★



当日の竿頭、藤森氏が使用していたタックルがコレ。ロッドはフォキータFS63-4(ゼナック)、リールはステラSW6000PG(シマノ)。
 ▶初心者にはタックルのレンタルも、ジギング用2000円、エサ用1500円

★★★★★★★★ 釣り方の手順 ★★★★★★

ジグを少し手前に投げ(写真左)、底まで落とす⇒リールを一定速度で巻きながら、竿を一定リズムでシャク(写真下)。この動作を繰り返しながら、底からタナを探っていく。ある程度まで誘ったら、また底を取って…の繰り返し。
 ※かけ上りのポイントを流すことが多く、水深は刻々とかわるが、エビス丸では船長が逐一丁寧にアナウンスしてくれるので、注意して聞いておこう。



船長の溺愛ジグはコレだ!!



①CBバサムネ(スミス)⇒「タチパターン(青物がタチウオを捕食している時)の時はシルバーのロングがオススメ!」(船長コメント) / ②Pボーイロング(タックルハウス)、③Y2ジグ(ホッツ)⇒「簡単にいいアクションしてくれるから、非常に扱いやすい!」 / ④ジャベリン(エバグリーン)⇒「水温が下がって、イカナゴ追いがけているような時はコレ。ただ扱いが少し難しいのが難点。」



まるごと 海上釣り堀

300yen (税込) (本体価格286円+税)



NOW ON SALE

関西近郊まるごと海上釣り堀 MAP2012
 海上釣り堀ビギナーズマニュアル
 イチから学ぶ魚種別攻略マニュアル
 マダイ&青物 捌き手順&おすすめレシピ

海上釣り堀タックル完全マニュアル
 クーラーボックス完全取組大研究
 総合アウトドア型海上釣り堀をマンキョ!!
 高級魚・ヒラメが釣り放題!?! and more...